

小回りと押しやすさの追求で、 驚きの“軽さ”を実感!

「ベビーカーは“押す時間”のほうが圧倒的に長い」——というリサーチ結果のもと、コンビが今夏にリリースした「ディアクラッセ」の新作。ポイントは“押しカル”にあり!

Photo >> KOUICHI IMAI

小回りがきいて、軽々と押せる。お出かけ時の負担を見事にクリア

赤ちゃんとの距離がグッと近くなる高さ58cmのハイシート仕様や、路面からの振動を軽減する「振動レスシステム」など、万全の装備が話題のコンビ「ディアクラッセ」。8月に、同モデルの最新機種「FE-500」が発売された。

特長はベビーカーを押すときの“軽さ”にこだわった点だ。コンビ社の調べによると、お出かけした時、「ほとんど押している（80%以上）」と回答した人が86%であったことから、押している時の快適性をとことん追求。対面・背面のハンドル切替と連動して、進行方向に対して、前輪だけが自動で回転する「オート4キヤス」機能と、対面でも背面でも押しやすいグッドバランス設計で、どちらのポジションでもスムーズで快適な走行を実現した。人混みの中や店の中などで、パパはもちろん、ママもその軽さを実感できるはず。イクメンたるもの、ママの育児環境にも気を配り、こんなモデルをチョイスするのも、アリなのでは？



洗えるWエッグショック(頭部)
洗える3Dエッグショック(座面)
頭部と座面にそれぞれコンビ独自の衝撃吸収素材を搭載。どちらも洗えるため清潔に保てる。



座面背部に風を取り込んで通気をコントロールする「エアスルールーバー&エアガイド」を装備。

人混みでも狭い通路でも
くるくる小回りがきく!



■ コンビ ホワイトレーベル
ディアクラッセ オート4キヤス エッグショック FE-500
¥54,000
重量: 6.9kg、サイズ: W498×D885~1035×H1030~1125mm(開)、W498×D410×H920~1010mm(閉)、
使用期間: 生後1ヶ月~36ヶ月頃(体重15kg以下)



乗せ降ろしがラク! 親と赤ちゃんの距離も縮まる
58cmのハイシートタイプ